

北東アジア学会関東地区サテライト研究報告会

2017年4月16日(日) 10:00-13:00

慶應義塾大学三田キャンパス **第1校舎 103教室**

(JR 田町駅 or 地下鉄三田駅より徒歩10分)

北東アジア学会はこの間、年に何度かのサテライト研究会を開催し、主に若手研究者の研究報告の場としてきました。今回は、全員、以前にも報告されたことのある若手メンバーですが、以前とは異なるテーマで再度のチャレンジです。すべてホットなテーマでもありますので、皆様の積極的な参加・討論を期待します。

報告者・報告テーマ

① 前田幹博 (東アジア総合研究所研究員)

「ドイツ・モデルから見た BREXIT と ASEAN との比較分析」

討論者 大西 広(慶應義塾大学教授)

② 杜 世鑫 (青山学院大学大学院)

「「一帯一路」とそこにおける西安の役割に対する中国研究者の認識について」

討論者 唱 新(福井県立大学教授)

③ 初野 渉 (創価大学大学院(申込み時点))

「日本の戦争責任に対する歴史認識・謝罪と拒絶の繰り返しの要因と影響」

討論者 松村 史紀(宇都宮大学教授)

